

第1部 基調講演＜講師＞



《丹野清人 たんの きよと》

1966年茨城県生まれ。一橋大学大学院社会学研究科社会問題社会政策専攻博士課程単位取得退学。学位：博士（社会学）。日本学術振興会特別研究員PDを経て、東京都立大学人文学部社会学科講師、東京都立大学の首都大学東京への改組転換に伴い首都大学東京都市教養学部准教授、その後現職。現在、国際移民労働研究の第一人者として、テレビ、新聞等のメディアをはじめ各界で活躍中。
 著作として『顔の見えない定住化』（共著、2005、名古屋大学出版会）、『越境する雇用システムと外国人労働者』（単著、2007、東京大学出版会）、『国籍の境界を考える』（単著、2013、吉田書店）、『「外国人の人権」の社会学』（単著、2018、吉田書店）などがある。

第2部 座談会＜座長・パネリスト＞

座長 《山口和美 やまぐち かずみ》

東京外大中国語科卒。前橋市在住。NPO群馬の医療と言語・文化を考える会理事長。群馬県職員として、多文化共生行政に携わる。現在の群馬県医療通訳制度づくりに担当者として関わる。退職後群馬大学講師（多文化共生）として勤務し、NPO設立時に理事長に就任、現在に至る。

パネリスト 《宮崎瑞穂 みやざき みずほ》

群馬大学医学部卒。脳神経外科専門医。前橋市在住。前橋赤十字病院名誉院長、前橋ロータリークラブ会長、一般社団法人群馬県病院協会顧問、一般社団法人日本病院会顧問。1983年から前橋赤十字病院脳神経外科部長、救命救急センター長などを経て2001年4月から2015年3月まで病院長。

パネリスト 《清水 澄 しみず ますみ》

慶応大学卒。前橋市在住。群馬ロイヤルホテル代表取締役社長、学校法人NIPPON ACADEMY理事長。1990年、群馬県で初めての日本語学校である国際外語学院（現NIPPON語学院）を開設する。2014年に開設したNIPPONおもてなし専門学校とともに、広く外国人留学生を受け入れ、国内外に送り出している。

パネリスト 《菊池文也 きくち ふみや》

中国内蒙古自治区出身、宇都宮大学農学研究科修士課程修了、伊勢崎市在住。一般社団法人アジア人材バンク理事長、協同組合アイビー理事長。サラリーマンを経て、96年独立起業。技能実習生の受け入れの傍ら、海外大学生のインターンシップ活動先の紹介、警察通訳、医療通訳として幅広く活躍中。

パネリスト 《原 美雪 はら みゆき》

東京外大インドネシア語科卒。前橋市在住。NPO群馬の医療と言語・文化を考える会副理事長。鍼灸師。外務省に勤務し、インドネシア駐在等を経て、2010年群馬県に転居、群馬県医療通訳者として活動を始める。2013年群馬県における医療通訳制度の充実に向けて任意団体群馬の医療と言語・文化を考える会を設立し、現在に至る。

参加申し込み

参加ご希望の方は、電話・ファクス・メールのいずれかでお申し込みください

NPO法人 群馬の医療と言語・文化を考える会 宛

参加人数

名参加

電話	FAX	E-mail
【平日9時～16時の受付】	この用紙をご利用ください	セミナー参加希望人数、参加者名、所属、連絡先を明記してください
027-289-2440	027-289-2441	mig.office@iryotsu-gunma.com

氏名	所属	連絡先
		※今後のご案内を差し上げますので、差し支えなければご記入ください